



報道発表資料の配付日時 7月15日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和3年度農林水産祭参加全国林業経営推奨行事について ～道内から5名(個人5者)が受賞～																	
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																
		発表場所																
概要	<p>令和3年度農林水産祭参加全国林業経営推奨行事において、道内から5名(個人5者)が農林水産大臣賞、林野庁長官賞、大日本山林会会長賞を受賞されましたのでお知らせします。</p> <p>○全国林業経営推奨行事の概要 森林の適正な管理並びに林業の技術・経営の改善に努め、森林の有する多面的機能の発揮及び林業の持続的かつ健全な発展に寄与している森林所有者等を表彰。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主 催：公益社団法人大日本山林会</li> <li>・後 援：林野庁</li> <li>・受賞の種類：農林水産大臣賞 (4個人・4団体)</li> <li style="padding-left: 150px;">林野庁長官賞 (11個人・5団体)</li> <li style="padding-left: 150px;">大日本山林会会長賞 (6個人・3団体)</li> </ul> <p>○北海道における受賞者</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>農林水産大臣賞</td> <td>中澤 博之 氏</td> <td>(置戸町)</td> </tr> <tr> <td>林野庁長官賞</td> <td>長瀬 弘侍 氏</td> <td>(占冠村)</td> </tr> <tr> <td>林野庁長官賞</td> <td>大角 隆則 氏</td> <td>(遠軽町)</td> </tr> <tr> <td>大日本山林会会長賞</td> <td>新家子 幸夫 氏</td> <td>(せたな町)</td> </tr> <tr> <td>大日本山林会会長賞</td> <td>美馬 貴代志 氏</td> <td>(中標津町)</td> </tr> </table> <p>○賞状の伝達・贈呈式典</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：未定</li> <li>・場 所：未定</li> </ul>			農林水産大臣賞	中澤 博之 氏	(置戸町)	林野庁長官賞	長瀬 弘侍 氏	(占冠村)	林野庁長官賞	大角 隆則 氏	(遠軽町)	大日本山林会会長賞	新家子 幸夫 氏	(せたな町)	大日本山林会会長賞	美馬 貴代志 氏	(中標津町)
農林水産大臣賞	中澤 博之 氏	(置戸町)																
林野庁長官賞	長瀬 弘侍 氏	(占冠村)																
林野庁長官賞	大角 隆則 氏	(遠軽町)																
大日本山林会会長賞	新家子 幸夫 氏	(せたな町)																
大日本山林会会長賞	美馬 貴代志 氏	(中標津町)																
参考	<p>○本行事は林業奨励を目的として、昭和37年度より農林水産祭参加行事として、実施されています。</p> <p>○今年度、地域の模範となる林業経営を実践している道内の5名の個人の森林所有者が受賞されましたので、この榮譽を広く道民に周知していただきたく、お知らせいたします。</p>																	
報道(取材) に当たって のお願い																		
他のクラブ との関係	<p>同時配付 北海道道政記者クラブ、北海道林政記者クラブ、檜山、上川、 同時レク オホーツク、根室の各(総合)振興局の記者クラブ</p>																	
担当 (連絡先)	<p>水産林務部森林環境局森林活用課 (担当者：外岡、峰岸 ) TEL ダイヤルイン 011-204-5517 内線 28-807</p>																	

令和3年度 第60回全国林業経営推奨行事 受賞者

区分	氏名・名称	都道府県	市町村
農 林 水 産 大 臣 賞	中澤博之	北海道	常呂郡置戸町
	齋藤 成士	栃木県	鹿沼市
	遠藤 誠	静岡県	富士宮市
	杉本 英夫・淑美	福井県	福井市
	山長林業株式会社/株式会社山長商店	和歌山県	田辺市
	真庭森林組合	岡山県	真庭市
	山口県東部森林組合	山口県	岩国市
	内山林業合同会社	長崎県	対馬市
林 野 庁 長 官 賞	長瀬 弘 侍	北海道	勇払郡占冠村
	大角 隆 則		紋別郡遠軽町
	赤澤 榮 治	青森県	八戸市
	有限会社秋田グリーンサービス	秋田県	秋田市
	本間 文 夫	山形県	鶴岡市
	笠間広域森林組合	茨城県	笠間市
	山田 充 宏	埼玉県	比企郡小川町
	川島 潤 一	長野県	伊那市
	和良財産区管理会	岐阜県	郡上市
	三宅 勝	愛知県	豊田市
	赤堀 完 治・澄 江	鳥取県	八頭郡智頭町
	石央森林組合	島根県	浜田市
	株式会社山本木材	兵庫県	丹波市
	田邊 厚 實	山口県	宇部市
	磯 貝 昭 生	大分県	佐伯市
	黒 木 忠	宮崎県	東臼杵郡椎葉村
大 日 本 山 林 会 会 長 賞	新家 子 幸 夫	北海道	久遠郡せたな町
	美馬 貴 代 志		標津郡中標津町
	株式会社阿部製材所	山形県	酒田市
	金井生産森林組合	群馬県	渋川市
	桑原 善 吉	岐阜県	岐阜市
	芦ヶ崎生産森林組合	新潟県	中魚沼郡津南町
	四田 政 之	富山県	富山市
	奥村 茂 一	石川県	河北郡津幡町
坂本 義 直	愛媛県	松山市	

令和3年度 全国林業経営推奨行事 受賞者の概要

(別紙)

区分	氏名/名称	都道府県	市町村	概要
農 林 水 産 大 臣 賞	なかざわ ひろゆき 中澤 博之	北海道	常呂郡置戸町	30歳で引き継いだ40haの所有山林を102haに拡大。中古の高性能林業機械を導入するなどして経営の安定化を図った。
	さいとう せいし 齋藤 成士	栃木県	鹿沼市	積極的に路網を整備。長伐期優良大径材生産と公益的機能の高い森林づくりを分けて行い、持続可能な林業を目指す。
	えんどう まこと 遠藤 誠	静岡県	富士宮市	200m/ha以上の作業路を自ら開設。二男への引継ぎでハーベスタを導入したことで効率が上がり、経営計画を拡大した。
	すぎもと ひでお よしみ 杉本 英夫・淑美	福井県	福井市	スギ林の管理と「菊炭」の生産、炭の原料となるクヌギの植樹・伐採などの複合経営に夫婦二人三脚で取り組んでいる。
	やまちょうりんぎょう やまちょうしょうてん 山長 林業(株)/(株)山長 商店	和歌山県	田辺市	江戸時代から続く山長林業の「適地適木で土地を有効利用する」という基本理念の下、良質な紀州材を供給し続ける。
	まにわしんりんくみあい 真庭森林組合	岡山県	真庭市	西日本有数の国産材の集散・加工拠点で、施業の効率化と林地残材の有効利用等で収益性の向上を図っている。
	やまぐちけんとう ぶしんりんくみあい 山口県東部森林組合	山口県	岩国市	地域の森林施業の担い手として森林整備や主伐生産を行う中で、未利用材の有効活用で廃棄物ゼロに取り組んでいる。
	うちやまりんぎょうこうどうがいしゃ 内山林業 合同会社	長崎県	対馬市	離島というハンデを抱える中で森林所有者19人から森林経営を受託。地域の信頼を得て、事業と雇用の拡大を図った。
林 野 庁 長 官 賞	ながせ こうじ 長瀬 弘侍	北海道	勇払郡占冠村	育成したトドマツ林が森づくりコンクールで優秀賞を受賞するなど、地域の山づくりの模範となっている。
	おおすみ たかのり 大角 隆則		紋別郡遠軽町	樹種ごとに伐期を定めた大径材生産が目標。森林施業をほぼ自力で行う堅実な林業経営で、安定した収入を上げている。
	あかざわ せいじ 赤澤 榮治	青森県	八戸市	実験的な針広混植やヤギの放牧による下刈りなど創意工夫に富んだ林業経営を行うほか、地域の公職を数多く歴任。
	あきた (有)秋田グリーンサービス	秋田県	秋田市	世界に4台しかない高性能林業機械（コンピヤダ）を導入。保育から素材生産まで業界を牽引する経営を実践中。
	ほんま ふみお 本間 文夫	山形県	鶴岡市	長きに亘り地元生産森林組合の代表や町の森林組合組合長ほか林業関係の要職を幾つも務め、地域林業の発展に寄与。
	かさまこういんけんくみあい 笠間広域森林組合	茨城県	笠間市	高齢級化が進む団地内の人工林の主伐・再造林を推進し、林業事業体の少ない当該地域の重要な担い手として活動。
	やまだ みちひろ 山田 充宏	埼玉県	比企郡小川町	110m/haの高密路網により素材生産のコストを抑え、単木的な注文材生産に対応する非皆伐施業は時代を先取りしている。
	かわしま じゅんいち 川島 潤一	長野県	伊那市	山仕事を志して当該地に移住。樹種や成育状況、地質、場所ごとに施業方法を変えるきめ細かい山づくりを行っている。
	わらざいさんくかんりかい 和良財産区管理会	岐阜県	郡上市	地域林業の中核を担う中で、所有林を小・中学校の林業体験学習や森林文化アカデミーの研修地として提供している。
	みやけ まさる 三宅 勝	愛知県	豊田市	森林組合勤務と並行して、長年、所有山林を経営。所有林は奥地まで手入れを行き届かせ、価値の高い丸太を生産。
	あかほり かんじ すみえ 赤堀 完治・澄江	鳥取県	八頭郡智頭町	40年に亘り、二人三脚で育林から伐採・販売まで行う専門林業家。路網密度は120m/haに達し、作業道開設の模範となる。
	いしおしんりんくみあい 石央森林組合	島根県	浜田市	伐採と植栽を一貫作業で行う低コスト林業を推進。人材育成に最も力を入れ、余剰金1億円超の健全経営を行っている。
	かぶしきがいしゃやまもとくもくざい 株式会社山本木材	兵庫県	丹波市	平成29年に法人化。機械設備を強化して素材生産量を毎年増やし、県の「意欲と能力のある林業事業者」に認定された。
	たなべ あつみ 田邊 厚實	山口県	宇部市	最小限の林業機械で森林施業や基盤整備を行い、路網密度は700m/haを越す所も。挿し木造林に対する深い造詣を有する。
	いそがい あきお 磯貝 昭生	大分県	佐伯市	椎茸生産と所有林施業が経営の二本柱。生産性向上のため107m/haの路網を整備。県の椎茸農業協同組合理事を務める。
	くろき たかし 黒木 忠	宮崎県	東臼杵郡椎葉村	水源涵養機能に配慮した非皆伐施業を基本とする自伐林家。その取組みが評価され、県の研修会の講師等を務める。
大 日 本 山 林 会 会 長 賞	しんやこ ちかお 新家子 幸夫	北海道	久遠郡せたな町	20歳で継承した所有林を50年間で5倍に拡大。自家労働による低コスト施業で多様な樹種で構成された人工林を整備する。
	みやま きよし 美馬 貴代志		標津郡中標津町	無立木地を作らない伐ったら植えるを實踐。列状間伐と定性間伐の併用やクロエゾマツ植栽など先駆的な取組みを行った。
	かぶしきがいしゃあべせいざいじょ 株式会社阿部製材所	山形県	酒田市	製材業と一体となった山林経営を行う。レーザー計測器を駆使して森林の情報を3D化し、森林を木材として管理する。
	かないせいさんしんりんくみあい 金井生産森林組合	群馬県	渋川市	所有山林の7割について森林経営計画を樹立。県道・市道の草取りや不法投棄物の除去を行うなど他の模範となっている。
	くわはら ぜんきち 桑原 善吉	岐阜県	岐阜市	所有林を下層植生の豊かな森林にすることで林地保全に努めるほか、環境負荷の少ない森林施業を心掛けている。
	あし きさせいさんしんりんくみあい 芦ヶ崎生産森林組合	新潟県	中魚沼郡津南町	全国有数の豪雪地帯で森林資源の管理・整備を行い、地域の水源涵養に寄与。歴代の組合長が南魚沼地域の林業を牽引。
	よした まさゆき 四田 政之	富山県	富山市	豪雪地帯で下刈りや雪起こしに力を入れて優良材を生産。近年は長男と長女(平成30年逝去)に林業マインドを継承した。
	おくむら しげかず 奥村 茂一	石川県	河北郡津幡町	半世紀以上も夫婦で原木シイタケの栽培に取り組む、現在もその技術に磨きをかけて、安定した経営を行っている。
さかもと よしなお 坂本 義直	愛媛県	松山市	地域の中心になって森林経営計画の策定に尽力し、集約化施業に貢献。また県内最大の女性林研グループを設立させた。	